

吉岡町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

令和 5 年度進捗報告

【概要】

令和 5 年度における温室効果ガスの総排出量は 1517.80 tCO₂ となりました。

基準年度の平成 30 年度（2018 年度）と比較すると、360.62 tCO₂（約 19.20%）の削減となり、計画における年度別排出量（令和 5 年度目標 1803.3 tCO₂）を達成したこととなります。

令和 5 年度においては、新型コロナウイルス感染症による影響が緩和され、経済及び住民活動の活発化が促進されたことにより、前年度に比べガソリン、灯油、軽油等使用量が増加しているものの、庁内施設の LED 化や揚水施設、排水施設等における機械の稼働を停止・短縮化したことで電力の消費が大きく抑えられたため、前年度及び計画における温室効果ガス排出量を下回りました。

今後も引き続き温室効果ガス排出削減に向けた取組を推進していきます。

【各排出量】

項目	単位	平成30年度 (2018年度) 排出量	令和4年度 (2022年度) 排出量	令和5年度 (2023年度) 排出量	基準年 (平成30年度) との比較
ガソリン	tCO2	37.20	32.72	33.23	▲ 3.97
灯油	tCO2	63.40	64.40	79.79	16.39
軽油	tCO2	4.66	2.82	3.18	▲ 1.48
A重油	tCO2	205.96	237.02	226.72	20.76
LPG	tCO2	4.16	3.15	3.87	▲ 0.29
東京電力	tCO2	1,384.84	1,153.54	1,005.16	▲ 379.68
下水汚泥	tN2O	0.181594	0.148785	0.147259	▲ 0.034335
自動車の走行(ガソリン)	CH4	0.002032	0.001832	0.001543	▲ 0.000489
	tN2O	0.004299	0.004026	0.003225	▲ 0.001074
自動車の走行(ディーゼル)	CH4	0.000597	0.000438	0.000439	▲ 0.000158
	tN2O	0.000900	0.000645	0.000652	▲ 0.000248
浄化槽による水処理	CH4	3.274500	3.274500	3.274500	0.00
	tN2O	0.127650	0.127650	0.127650	0.00
廃棄時	kg-HFC	1.8	0	0.6	▲ 1.2

【二酸化炭素換算】

(単位：tCO2)

排出物質名	平成30年度 (2018年度) 排出量	令和4年度 (2022年度) 排出量	令和5年度 (2022年度) 排出量	基準年 (平成30年度) との比較
CO2(二酸化炭素)	1,700.22	1,493.65	1,351.95	▲ 348.27
CH4(メタン)	81.93	81.92	81.91	▲ 0.02
N2O(一酸化二窒素)	93.7	83.77	83.08	▲ 10.62
HFC-134a(フロン)	2.57	0	0.86	▲ 1.71
計	1,878.42	1,659.34	1,517.80	▲ 360.62